



法制局参事官佐藤達夫外一名
官等陞叙並依願免官件
右謹テ裁可ヲ仰ク

昭和十九年五月三十日

内閣總理大臣東條英機



内

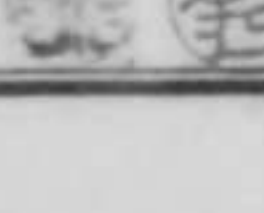
閣

會議第五三八號
 起 昭和十七年五月
 日 閣議昭和十七年五月廿一日
 施行 昭和十七年六月一日

內閣總理大臣



內閣書記官長



外務大臣 素	海軍大臣 五	大東亞大臣 素	岸國務大臣 五
內務大臣 為	司法大臣 小	農商大臣 信	大藏國務大臣 彦
大藏大臣 五	文部大臣 由	軍需大臣 東	後援國務大臣 彦
陸軍大臣 年	厚生大臣 年	運輸通信大臣 素	蘇聯國務大臣 彦

法制局參事官 佐藤達夫

陸軍高等官二等

陸軍司政長官 橫濱和義

依願免本官

(東京三三三)

めくれず

裏面白紙

奏任文官優遇理由書

法制局参事官 佐藤達夫

(一) 優遇令適用條文

(二) 本人ノ職務

同上、在職年數

(三) 總在職年數

(四) 高等官三等

在職年數

(五) 優遇事由

第二條

法制局参事官 (法制局第二主任参事官)

一年五月餘

十五年六月

昭和十五年二月

四年三月

昭和七年三月法制局参事官ニ任官シ、昭和十六年十月法制局第二部長心得ヲ命ゼラレ、昭和十七年十一月法制局第二主任参事官ト爲リ現在ニ及ベルモノニシテ此ノ間多年ニ亘リ法制局ノ重要ナル職務ニ當リ功績甚ニ顯著ナルニ依ル

内閣

大日本帝國政府

三等	現官等	現官等 トリタル年月日	同上經過	官名	氏名
		昭和一五、二、二	四年三月餘	法制局參事官	佐藤達夫

(一九五、二九)

(國定規格四六三三三三)

裏面白紙

内閣閣議第五二七號

陸人第五六五號

請議

陸軍司政長官横濱和義退官ノ件

昭和十九年五月二十九日

陸軍大臣 東條 英



内閣總理大臣 東條 英 機 殿

陸軍司政長官 横 濱 和 義

依願免本官

陸 軍

右及請議候也

報 登 載

139
19.5.28

退官願

昭和十九年五月二十七日 陸軍司政長官横濱和義

内閣總理大臣東條英機殿

家事上都合ニ因リ退官致度
及出願候也